

令和7年度使用中学校用教科用図書採択理由について

《14採択地区専門員の調査研究資料参照》

| 種 目 | 発行者名 | 採 択 理 由 |
|--------------------|--------|--|
| 国 語 | 光村図書出版 | <ul style="list-style-type: none"> ○言葉の特徴に関する教材や文法のまとめには多くの例文が示され、意味等を深く理解するとともに、自身の表現の選択肢が増えるよう工夫されている。 ○「言葉」「文法への扉」「漢字」や巻末の「語彙ブック」「資料編」により、多くの語に出会い、言葉の使い方を判断したり、言葉の味わいをとらえたりすることができるよう工夫されている。 |
| 書 写 | 光村図書出版 | <ul style="list-style-type: none"> ○教材ごとの学習の一連の流れが整っており、学習の要点や見通しがもちやすい教科用図書となっている。「書写ブック」などの教材により、学習の定着や活用についても工夫がされている。 ○「考えよう」という項目を示し、学習者が文字を観察したり比較したりして思考や判断をしながら学習のポイントを意識できるよう工夫されている。 |
| 社 会 (地理的 分野) | 東京書籍 | <ul style="list-style-type: none"> ○導入の活動で章や節の学習を通して、追究する探究課題を設定し、解決して活動を振り返り、まとめをする流れが構造化されている。 ○課題の解決をするために自らの思考を整理する様々なツールが用意されており、二次元コードを組み合わせることで、より多様な活動が展開できるように工夫されている。 |
| 社 会 (歴史的 分野) | 東京書籍 | <ul style="list-style-type: none"> ○各時代の導入に小学校で習ったことばの確認と協働的な活動が設けられ、予想を立ててから単元全体を貫く探究課題を考えていけるよう工夫されている。 ○1単位時間の学習で追究する学習課題を示し、生徒が見通しを持って主体的に学習を進められるように工夫したり、キャラクターの会話で生徒が探究課題を主体的に解決するヒントを示したりしている。 |
| 社 会 (公民的 分野) | 東京書籍 | <ul style="list-style-type: none"> ○単元のまとまりを意識して深い学びにつなげることができるよう、単元を貫く探究課題を設定し、1時間ごとの学習課題と探究活動をつなぐ「探究のステップ」を設けている。 ○成年での社会参画の準備に「18歳へのステップ」を設けてあり、生徒の関心を高める身近で具体的な場面から、主権者意識の醸成を促す工夫がある。 |

| | | |
|---------------|-------|--|
| 地 図 | 帝国書院 | <p>○大判の紙面を生かし、世界各州の鳥瞰図のイラストや「機能地域」が的確に捉えられる日本地図が掲載されており、見たい地域を大観することができる。</p> <p>○持続可能な社会の実現に向けて考察できるよう、SDGsアイコンが設置されており、自然災害や防災意識も高めるための資料が豊富に収録されている。</p> |
| 数 学 | 啓林館 | <p>○節のとびらに導入課題を設け、「話し合おう」「説明しよう」を設けることで、主体的・対話的で深い学びが進められるようにしている。</p> <p>○例題で基礎・基本に相当する内容を扱い、生徒が自ら取り組む際の参考となるよう工夫されている。</p> <p>○全ての単元で「～の利用」の節を配置し、3段階のステップ課題を設定してある。</p> |
| 理 科 | 東京書籍 | <p>○問題発見から振り返り・活用までの流れ、視線の流れが統一され、わかりやすいレイアウトである。</p> <p>○「これまでに学んだこと」の記載が随所にあり、系統立てた学習になるよう工夫されている。また、確かめ問題、活用問題が掲載され、生徒の習熟度に合わせて学習ができるようになっている。</p> |
| 音 楽 (一般) | 教育芸術社 | <p>○音楽を知覚する際の焦点が示され、楽譜と関連付けながら音楽を形づくる要素が示されるなど、生徒の「見方・考え方」を働かせる深い学びにつながる工夫がされている。</p> <p>○「学びのコンパス」の「深めよう!」では、音楽表現を主体的に工夫する過程を重視した具体的な内容が取り上げられている。</p> |
| 音 楽 (器楽合奏) | 教育芸術社 | <p>○主体的に学習を進められるよう、各教材において、目標とする学習内容やその方法、考えたいポイント、学習に必要な情報が明確に示されている。</p> <p>○奏法について写真や二次元コードが掲載され、実際に音を出して練習できること等、実感をともなった活動ができるよう工夫されている。</p> |
| 美 術 | 開隆堂出版 | <p>○活動風景やアイディアスケッチ、考えるポイントが示され、どのように主題を生み出し、構想を練っていけばよいか理解できるような工夫がされている。</p> <p>○表紙の特殊加工でタイルの質感や油絵の筆致を触覚的に鑑賞することができ、教科書に触れた瞬間に美術に興味を持てるよう工夫されている。</p> |

| | | |
|-----------------|--------|---|
| 保健体育 | 東京書籍 | <p>○1時間の授業を、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の流れで進めることで、課題解決に取り組みながら知識・技能を身に付けられるように、見開き1ページに整理されている。</p> <p>○他教科や他単元との関連がわかりやすく記載され、教科等横断的に学べるよう工夫している。</p> |
| 技術・家庭 (技術分野) | 開隆堂出版 | <p>○各内容で共通して、社会における技術に気付き、基礎的・基本的な知識および技術の習得を通して、社会や環境と技術とのかかわりについて理解を深められるように工夫されている。</p> <p>○文章は、配慮を要する生徒にとっても理解しやすいよう、単語が途中で改行されないように工夫されており、認識しやすいものとなっている。</p> |
| 技術・家庭 (家庭分野) | 開隆堂出版 | <p>○技能の習得においては、写真が詳細で、細部は拡大写真やイラストが添えられており、生徒が確認しながら作業を進められるようになっている。</p> <p>○各ページ下には豆知識が掲載され、実習や製作は見開きページで左から右へ横に流れる記述になっており、レイアウトが工夫されている。</p> |
| 英 語 | 東京書籍 | <p>○学ぶ楽しさや達成感を味わいながら、単元末活動に向かって言語活動を積み上げて英語力を身に付けられるよう、学習を進めていく工夫がされている。</p> <p>○個々の活動だけでなく意見交流をし、得た知識や技能を活用して自分の考えを再構築する機会を設けている。</p> |
| 道 徳 | 日本文教出版 | <p>○1年生は「であう」、2年生は「みつめる」、3年生は「ひらく」をテーマに設定し、各学年で系統的・発展的な学びができるように工夫されている。</p> <p>○別冊ノートを活用し、自分の意見・話し合いの過程や内容を記入すること、さらにそれらを年間の記録として残すことで、自らの成長や協動的な学びを積み重ねられるように工夫されている。</p> |